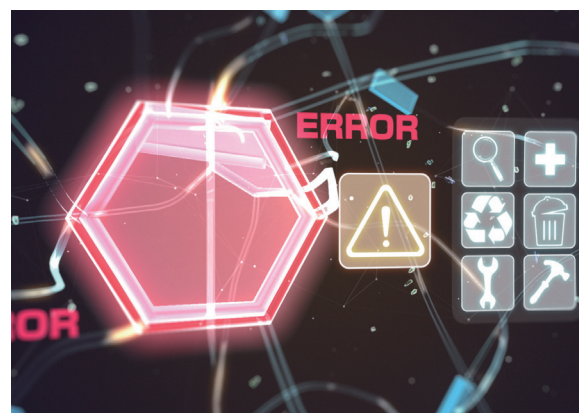




トラフィックコントロール による渋滞緩和

NTTデータでは、車両から得られる位置情報や速度などのセンサデータ、及び交通ニュースなどの環境情報を基に現在の交通状況を把握し、シミュレーションで将来の動きを予測する仕組みを開発しました。予測結果を基に信号が切り替わる間隔や車線の数を変更・制御することで渋滞を緩和します。



生産技術革新による 超高速開発

NTTデータでは、システム開発期間を劇的に短縮させる「生産技術革新」に取り組んでいます。現行システムの構造やリスクを可視化して設計情報を再生・診断する「Visualization」、要件定義結果に基づきシステムを自動構築して繰り返し確認できる「Realization」、システムの企画段階で新たな観点を発見できる「Value Creation」の3つの柱で超高速開発を実現します。

VALUE NTT DATA Technology Foresight の価値

- ▶ 技術革新のインパクトを先取りし、ビジネスの持続的な成長を導く。
- ▶ 未来像を描くことで、潜在的なニーズや将来の課題を発掘。
- ▶ 新しいビジネスの創出や社会全体の発展に貢献。

株式会社 NTTデータ

〒135-8671 東京都江東区豊洲 3-3-9 豊洲センタービルアネックス
Tel: 050-5546-2308 Fax: 03-3532-0487
<http://www.nttdata.com/jp/ja/index.html>

NTT DATA Technology Foresight お問い合わせ先
S&Tカンパニー 技術開発本部
rdhkouhou@kits.nttdata.co.jp



NTT DATA Technology Foresight 2014

技術の将来展望がビジネスの未来を拓く

NTTデータが導き出す「情報社会トレンド」と「技術トレンド」。

NTT DATA Technology Foresight は、
技術が社会やビジネスに与える影響を予見し、
ビジネス革新を生み出す羅針盤となります。

NTT DATA
Global IT Innovator

情報社会トレンド

Information Society Trend

中長期的にお客様のビジネスへ大きなインパクトを与える「近未来の展望」

Information Society Trend

01

個の影響力拡大が社会の変革を促進する

個人の影響力拡大が既存の社会や業界に変革を起こす。提供者は、「個」を意識すると同時に業界の常識や慣行を見直し、既存業務を顧客中心に再構築する必要がある。



Information Society Trend

02

オープンな共創や連携が加速する

高度な情報化により多数の意見集約や専門人材の確保が容易になり、イノベーションが起きる。企業と利用者の連携が進み、利用者が製品開発やサービスの一部を担う参加型モデルが拡大する。



Information Society Trend

03

価値の源泉は無形資産の活用へシフトする

蓄積される情報の種類、量が急速に拡大し、情報の分析と活用が高度化する。価値の源泉は有形のモノや資産から知識、デザイン、機能等の活用へと移行する。



Information Society Trend

04

持続性の確保と変化への迅速な対応が求められる

変化への柔軟な対応が社会課題の軽減、着実な解決を可能とする。予知・予測による未然防止や被害軽減が、持続的な社会の実現につながる。

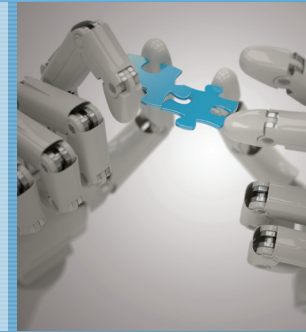


Technology Trend

01

人間能力の自然な拡張

人間の行動や状況に合わせてデジタル機器が自動的に動作する。直感的なインターフェースが普及し、人は負担無く機器の支援を享受する。人の身体、知識、状況把握等の能力は自然に拡張される。



Technology Trend

02

人間のモデル化

人間の生体、行動、感覚、心理等が工学的に理解され、様々なサービスに応用される。パーソナライゼーション、モチベーション維持や意欲の向上が実現され、五感を活用した新サービスが登場する。



Technology Trend

03

モバイルセントリック

スマートデバイスはサービス、デバイス、人を繋ぐハブになる。スマートデバイスの多機能化が進み、社会インフラの一部となる。モバイルに適したユーザインタフェースが考案され、操作性が向上する。

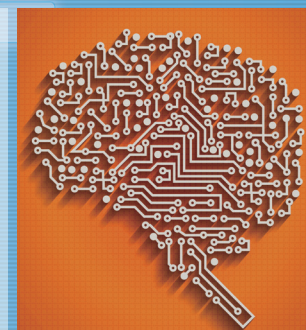


Technology Trend

04

人工知能による知的処理

コンピュータが人間の知的活動を一部代行する。高度な専門性を有するコンピュータにより誰もが専門知識を活用する社会が実現され、人は創造性や人間性が重要視される活動に多くの時間を費やすようになる。

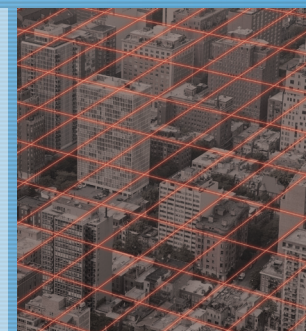


Technology Trend

05

実世界センシングと分析

高度なセンシング技術の普及が実世界の把握や予測を実現する。人、モノ、社会、環境のデータがリアルタイムかつ多量に収集され、産業競争力強化、都市や社会制度の設計、防災等の異常検知に応用される。



Technology Trend

技術トレンド

情報社会トレンドの実現に大きな影響を与える技術トレンド

Technology Trend

06

スマートインフラストラクチャー

ソフトウェアにより制御されるインフラが普及し、全体最適化が実現される。サプライチェーンは高度に自動化され、電力等のリソース消費量は最小化される。

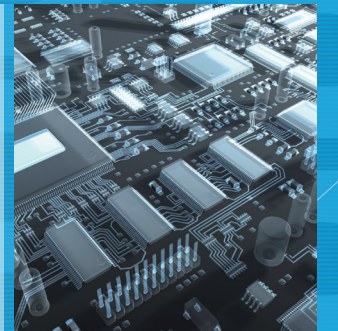


Technology Trend

07

次世代Webアーキテクチャー

Webシステムのアーキテクチャーに変革が生じ、クラウド側の処理負荷がクライアント側に移行する。アプリケーションのリッチ化と高速化が進展し、グリーンテクノロジーの導入も進む。



Technology Trend

08

環境適応型ITシステム

ITシステムは変化に対して迅速に適応し、急激な負荷変動、データ量の増減に自律的に対応する。運用や試験が効率化され、データセンタ間連携が進む。



Technology Trend

09

多層サイバーディフェンス

サイバー攻撃の高度化に伴い、攻撃者の侵入時に実被害を最小化する防衛策の重要度が増す。侵入防止に加え、高精度検知、被害拡散防止、機密情報の分散や暗号化等を組合せた多層型対策の導入が進む。



Technology Trend

10

ラピッドデザイン技術

高速開発や反復開発が急速に変化する市場への対応性を高め、製品やサービスの価値を最大化する。3D造形、システム開発自動化、シミュレーション等の先進的な高速開発技術が普及する。

